

# 愛知県の児童相談所で 働きませんか？

あいちの子どもに明るい未来を





## 児童相談所の仕事

18歳未満の児童の福祉に関するあらゆる問題について、児童や保護者などからの相談に応じ、児童の最善の利益を図るために、最も適した援助や指導を行う行政機関です。そのために必要な調査並びに医学的、心理的、教育学的、社会学的、精神保健上の判定を行ったり、様々な関係機関と連携して相談対応を行います。  
また、児童虐待など緊急の場合や行動観察のために、児童を一時保護し、必要に応じて児童養護施設・乳児院・児童自立支援施設・障害児入所施設等への入所や里親への委託等の措置も行います。

## 相談例

### 養護相談

子どもを育てられないので預かってほしい。  
虐待されている子どもがいるようだ。

### 障害相談

言葉や身体の発達が心配だ。障害があるようだがどう関わったらいいかわからない。療育手帳を取得したい。

### 非行相談

子どもが万引きや盗みをする。  
深夜に外出したり家出をしたりする。

### 育成相談

子どもの落ち着きがない。親に反抗する。  
家庭内暴力がある。保育園や学校に行きたがらない。



## 児童相談所で働く職員

児童福祉司、児童心理司、保健師、警察官OBなど多くの専門職が働いています。相談対応において、より専門的な見立てや見識が必要なときは、精神科医師や法医学医師、弁護士に相談し、適切なアドバイスを受けながら仕事を進めています。

## 愛知県の児童相談所

2022年現在、愛知県では**10か所**の児童相談所を設置しています。(名古屋市を除く)児童相談所間を異動することにより、更なる経験を積むことができます。

管轄区域	
	中央児童・障害者相談センター
	海部児童・障害者相談センター
	知多児童・障害者相談センター
	西三河児童・障害者相談センター
	豊田加茂児童・障害者相談センター
	新城設楽児童・障害者相談センター
	東三河児童・障害者相談センター
	一宮児童相談センター
	春日井児童相談センター
	刈谷児童相談センター



# 児童相談所で働く職員

## 児童福祉司

子どもや保護者の相談にのり、その家庭が抱えている問題の解決をサポートする仕事です。児童相談所には、虐待のこと、非行のこと、発育のことなど、さまざまな相談が寄せられます。そうした相談に対して、面接や関係機関への調査を通して状況や課題を把握し、子どもが安心・安全に過ごすためにはどのような支援・指導が必要か、保護者と共に考えていきます。継続的な家庭訪問等による保護者への指導や、施設入所等の調整なども行います。



菅野 梓

2019年入職  
西三河児童・障害者  
相談センター

### インタビュー / INTERVIEW-1

#### 「個人」ではなく「組織」として解決に導いていく

##### 現在、どんな仕事を担当していますか？

学生時代、実習で児童相談所を訪れた際、そこで働く職員の姿に感銘を受けて「このような人になりたいな」と思って受験しました。現在は支援班に所属し、施設に入所している児童や在宅で生活している児童を支援しています。具体的な業務は、保護者や子どもの相談の対応や、虐待の再発を防ぐための提案などです。家族と共にベストな方法を考えて、子どもが子どもらしく生活するためにサポートするのが役目です。

##### 児童福祉司の仕事の魅力は何だと思いますか？

子どもたちの成長を実感できることです。高校生になったタイミングで施設に入所した子どもがいました。その子は努力家で、親を見返すことをモチベーションに猛勉強し、見事に某有名大学の合格を勝ち取りました。合格後に最初は「見返す」という気持ちしかなかったけれど、施設に来て「応援してくれる人のために頑張ろう」という気持ちを知ることができたと、周囲への感謝をたびたび口にするようになりました。考え方をいい方向へシフトチェンジできた姿を見て、この仕事をやっていて良かったと感じましたね。

##### 大変さ、難しさもあると思いますが、どう乗り越えていますか？

厳しい言葉をいただくこともありますし、児童と私たちが意向が異なり、つらい気持ちになることもあります。そんなとき、上司や仲間が必ず一緒になって考えてくれて、力を合わせて解決に導いています。私たちが行う支援は「個人」ではなく「組織」の判断によるものです。一人で決めることはありません。だから、自分一人で抱え込む必要はありませんし、上司や同僚の支えがあるから困難も乗り越えられるのだと思います。



### ◎仕事の流れ / SCHEDULE



#### 受験を考えている方への メッセージ

ときには保護者と対立関係になることもあります。でも、そうしたときに手を差し伸べてくれる仲間がいます。どの児童相談所もそうだと思いますが、本当に温かい気持ちの職員ばかり。私たちが目指すべきゴールは、子どもを始めとした家族全体の利益です。子どもの立場に立ち、考え続け、行動することをやめない。そんな温かくて芯の強い仲間が増えると嬉しいです。

# 私が守る 私たちで守る 子どもたちのこれからを

ともに考え、歩んでいく仲間を必要としています。あなたの力をあいちの児童相談所で活かしませんか？

## 児童心理司

心理学の専門的知識・技術を生かして、子どもの面接や心理検査、行動観察を行い、子どもや家族の心理的特徴を診断し、必要な支援を検討します。心理相談から得られた情報をもとに、保護者に対して子どもとの関わり方についてアドバイスや、児童福祉司と協働して家族再統合のための指導なども行います。また、虐待を受けて一時保護や措置をされている子どもへのカウンセリング・心理療法も児童心理司の仕事です。



浅井 勇耶

2016年入職  
一宮児童  
相談センター

### インタビュー / INTERVIEW-2

#### 「できないこと」も伝えてあげる。それが保護者の助けになる

##### 現在、どんな仕事を担当していますか？

一宮児童相談センターで主に初期対応班として業務に当たっています。初期対応班の役割は、虐待通告に対する初期調査です。学校などの関係機関へ情報収集したり児童面接を行ったりして、虐待かどうか、慎重に調査を進めてその後の対応を検討していきます。児童の命を預かる仕事なので、スピード感を大切にしつつ、丁寧な調査を心がけています。ほかには、措置児童の担当や療育手帳判定に関する心理検査なども行っています。

##### 児童心理司の仕事の魅力は何だと思えますか？

療育手帳判定業務は児童心理司ならではの仕事です。「どうして簡単なことをうちの子どもはできないんだろう」と悩んでいる保護者の方は多くいます。つい子どもに無理なことを要求してしまい、それがエスカレートして虐待につながるケースもあります。しかし、検査を通して、子どもが努力してもできない原因が分かると「肩の荷が下りた」と気持ちが楽になる保護者もいます。そうした手助けができるのが、この仕事の魅力だと思います。

##### 大変さ、難しさもあると思いますが、どう乗り越えていますか？

大変なこともあります。児童や保護者の方からいただく「ありがとうございました」の言葉が励みになります。一緒に働く職員や上司からのサポートも手厚く、困難を乗り越える原動力になっています。また、休日を取りやすいのも魅力です。個人のプライベートを尊重してくれる風土があり、そういう点ではリフレッシュしやすい環境だと感じています。産休育休への理解があり、男性でも育休が取りやすいのも魅力です。



### ◎ 仕事の流れ / SCHEDULE

8:45	8:50	9:30	11:00	11:30	13:00	16:30	17:30
始業 出勤後はメール チェックや朝礼など	ケース検討 児童福祉司やSVと ケース検討	心理判定 療育手帳のための 心理判定	資料作成 判定結果について 資料作成	昼休み 施設に向けて出発 途中で昼休憩	施設訪問 児童養護施設にて 児童との面接と 発運検査	資料作成 児童相談所に戻って 上司へ報告し、 記録を作成	終業



#### 受験を考えている方への メッセージ

私は福祉系の大学に進学し、心理臨床を専攻していました。学んだことを生かせる仕事に就きたいと考えていたとき、愛知県の心理の採用枠を知って受験することに。正直、漠然としたイメージからスタートしています。でも、今はやりがいを感じる日々です。私のように少しでも興味があったなら、ぜひとも受験してください。家族への支援について一緒に考えていきましょう。

# 児童福祉司



三輪 圭飛

2019年入職  
中央児童・障害者  
相談センター

## インタビュー / INTERVIEW-3

### 問題が多様化する現代、柔軟な考え方が大切

現在、どんな仕事を担当していますか？

ケースワーク業務を担当しています。任された地区の担当者として、関係機関や保護者からの養護相談や育成相談を受け、必要な調査や社会診断を行っています。ほかには、児童福祉施設に訪問し、児童と面接などです。

児童福祉司の仕事の魅力は何だと思いますか？

面接、訪問、電話などで、直接、保護者や児童に関われる機会が多いことですね。100点を達成するのは難しい仕事ですが、その家族にとって幸せと思える形と一緒に目指す過程にやりがいと喜びを感じています。

大変さ、難しさもあると思いますが、どう乗り越えていますか？

時間単位で有給が取れるので、1時間早く切り上げてジムに通うなど、積極的に制度を活用してリフレッシュを心がけています。心身共に健康な状態で業務に臨むことが、困難を乗り越えるために大切だと感じています。

## ◎ 仕事の流れ / SCHEDULE



### 受験を考えている方への メッセージ

型にはまった〴〵役所仕事、のように思う方がいるかもしれませんが、この仕事は違います。真摯な気持ちで耳を傾け、柔軟に物事を捉え、支援を検討していくことが大切です。課題が多様化している現代、さまざまな視点を持つことがより良い支援に繋がると 생각합니다。「専門性が重要そうだから」と諦めるのではなく、少しでも興味や関心がある方は私たちと一緒に働きましょう。

# 児童心理司



片岡 真弓

2017年入職  
知多児童・障害者  
相談センター

## インタビュー / INTERVIEW-4

### これまでの人生経験が存分に生かせる仕事

現在、どんな仕事を担当していますか？

初期対応班の児童心理司として勤務しています。虐待通告が入ると調査を行い、あらゆる機関と連携し、児童の状況や家庭について把握します。心理司として児童面接を行い、虐待事実を確認し、今の気持ちを聞き取ります。

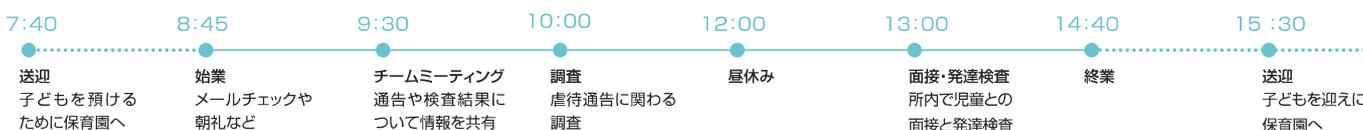
児童心理司の仕事の魅力は何だと思いますか？

児童の目線に立って児童を守る立場であることです。面接や心理検査を通して、問題を明らかにします。その後、児童が希望を持って生きられるよう支援することが、心理司としての責任であり魅力です。

大変さ、難しさもあると思いますが、どう乗り越えていますか？

現在、育児短時間勤務制度を利用し、仕事と育児の両立を図っています。ほかにもさまざまな支援制度が充実しています。それらを活用することで業務に集中でき、大変な課題も乗り越えられると思います。

## ◎ 仕事の流れ / SCHEDULE



### 受験を考えている方への メッセージ

昔から児童心理司を志望していましたが、まずは教育現場のことを知りたいたいと思い、大学卒業後は小学校の教員をやっていました。多様な生き方や考え方を学ぶことはとても大切だと感じています。読書や映画、趣味に部活など、さまざまな経験や人の関わりを大切に、自身の感性を磨いてください。それがきっと児童相談所での業務に生きるはずですよ。

## 人事制度・福利厚生



### 給与制度（2024年4月1日現在）

大学卒業後、児童相談所に配属された場合の初任給 約264,800円（給料+地域手当+調整額）  
その他条件に応じて、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当、期末・勤勉手当等が支給されます。

### 勤務時間／休日／休暇

午前8時45分から午後5時30分まで（時差勤務制度あり）

毎週土・日曜日が休日の完全週休2日制となっており、そのほか祝日及び年末年始（12/29～1/3）を含めると、休日は年間で約120日となります。

ただし、夜間・休日（閉庁時間）には職員が当番制で公用の携帯電話を自宅に持ち帰り、発生する案件に対応します。（対応した時間は、時間外勤務手当の対象となります。）

休暇制度として、年次有給休暇（年20日。1時間単位の取得が可能。最大20日まで翌年度に繰越されます。）、夏季休暇（6日）、慶弔休暇、妊娠中の健診休暇、妻の出産補助休暇、産前・産後休暇、子の看護休暇、生理休暇、介護休暇などがあります。また、安心して仕事と子育てが両立できるよう育児休業（子が3歳になるまでの休業）、育児短時間勤務制度（子が小学校就学までの時短勤務）などがあります。

### 配属／異動

社会福祉職、心理職として入庁した場合、児童相談所（児童福祉司、児童心理司）のほかに児童相談所の一時保護所、愛知学園、医療療育総合センター等に配属・異動（職場によっては土曜日、日曜日及び祝日も含めたローテーション勤務有）となる場合があります。また、心理職が児童相談所に配属となった場合、児童福祉司の業務を行うことがあります。

### 研修制度

採用後、1、2年の間に愛知県職員としての基礎的な知識を習得するため、自治研修所での集合研修のほか、福祉施設やNPO法人への短期派遣などの研修を受けます。その後も職務経験年数に応じた研修や希望者には民間企業・大学院への派遣研修などがあります。また、通信教育などの自己啓発に対する支援制度もあります。

児童福祉司・児童心理司それぞれに職務の経験に応じた職員研修を実施しています。

入庁1年目は同じ職場の先輩職員がトレーナーとなり、OJTを行います。トレーナーは「OJT計画書」を作成し、月1回の個別ミーティングや日々の仕事を通じて新規採用職員に業務の進め方のアドバイス等を行い、スムーズに職場・仕事に馴染めるようサポートします。

また、児童福祉司・児童心理司の中には、SV（スーパーバイザー）と呼ばれる職員もあり、若手職員が職務を行うために必要な専門的技術に関する指導・教育を行っています。



愛知県 福祉局 児童家庭課

〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号 Tel:052-954-6281 Fax:052-971-5889